

池田泉州ホールディングス 決算レポート

業績 *High Light* 第5次中期経営計画の進捗



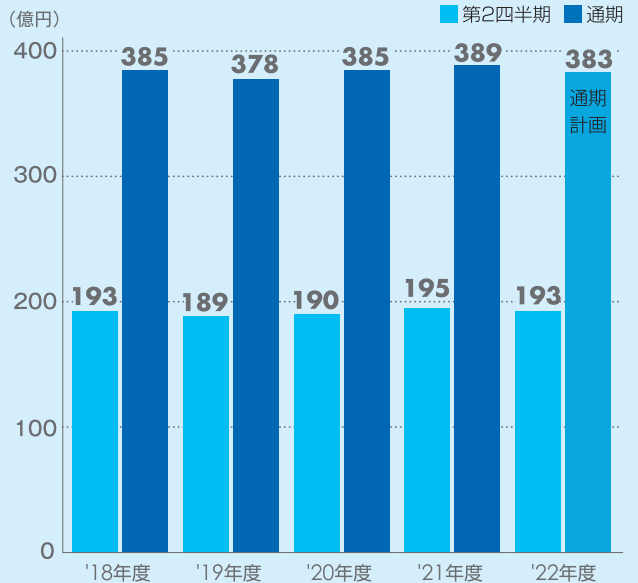
詳細情報は
コチラ

2022年度 中間期の純利益は72億円
(前年同期比+18億円、当初計画比+32億円)

預貸金収支

預金と貸出金の利ざやから得られる
預貸金収支は**193億円**

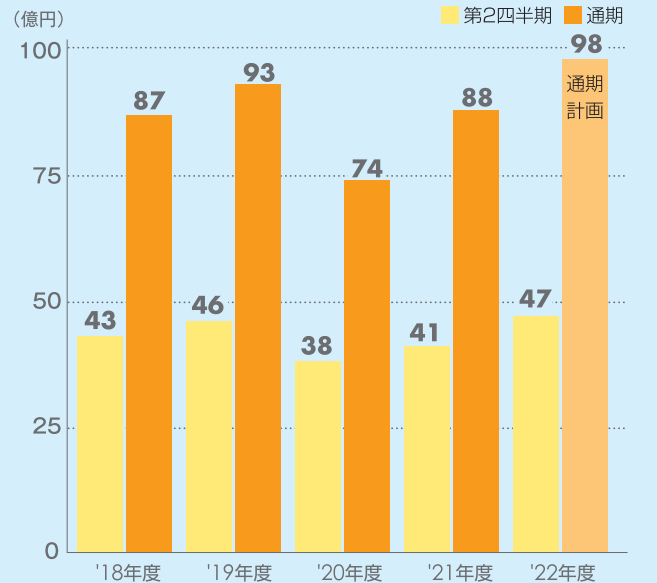
(前年同期比▲2億円)



非金利収益

個人・法人の手数料を中心とした
非金利収益は**47億円**

(前年同期比+6億円)



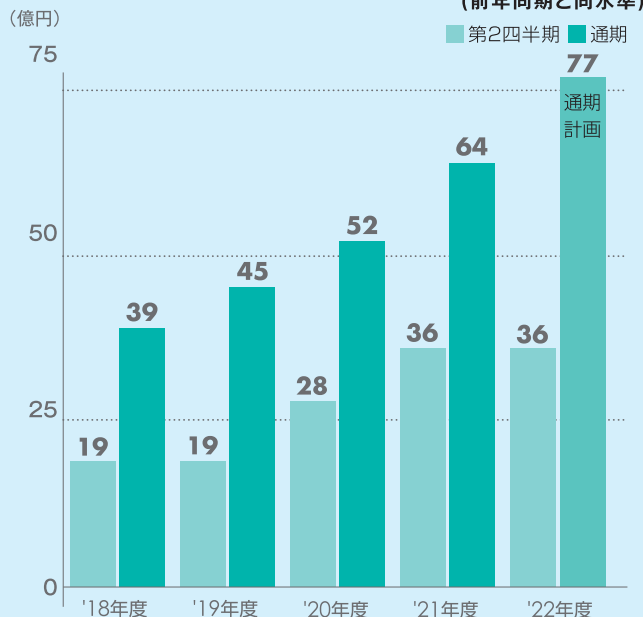
・預貸金収支は前年同期比▲2億円の193億円となりました。住宅ローンや中小企業向け貸出が増加したことで貸出金の残高は増加しましたが、利回りの低下が影響し、結果として利息収入が減少したことによるものです。

・非金利収益は前年同期比+6億円の47億円となりました。手数料型住宅ローン導入による融資関連手数料の増加に加え、外為関連手数料等が増加したことによるものです。

本業利益[※]

お客さまとの取引から得られる
本業利益は**36億円**

(前年同期と同水準)

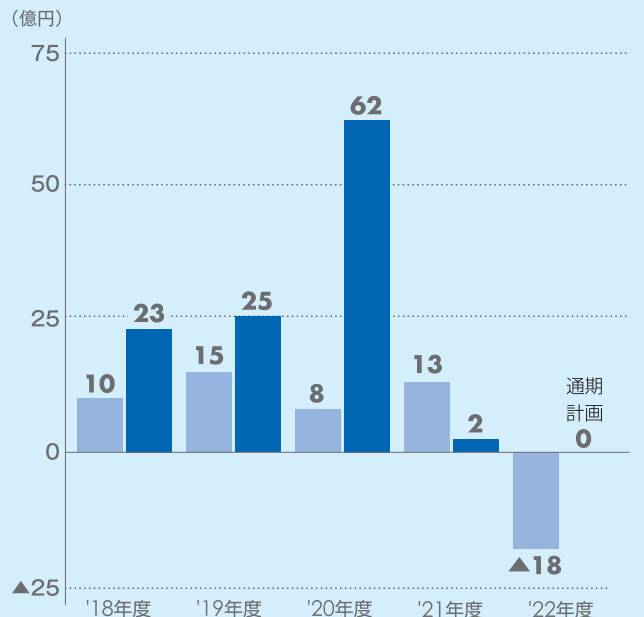


与信費用

与信費用は**18億円**の取崩し益

(前年同期比▲31億円)

■ 第2四半期 ■ 通期



・本業利益は36億円と前年同期と同水準になりました。預貸金収支は減少しましたが、非金利収益が増加したことによるものです。

・第2四半期の与信費用は18億円の取崩し益となりました。・20年度末に計上した予防的引当が一部取崩しになったことに加え、貸倒引当率の低下、貸出金の回収があったことによるものです。

※貸出残高×預貸金利回り差+役員取引等利益-営業経費